



江工会関東支部の皆様へ

幹事 A 4 0 河野 一史
E 4 7 千代延 武

第 30 回野山散策「晩秋の浅間山麓を歩く」の報告

長野新幹線で東京・上野・大宮で2人ずつ乗り込み、あっという間に軽井沢到着、バスに乗換へ、浅間牧場で下車、緩やかなアスファルトの道を登ると最初の絶景ポイント、雄大な浅間山と広大な緑の牧草地を眺めながら一休み、快適な小道を登り、本日のピーク「天丸山」に登頂360度の大パノラマに感動早目の昼食としました。大草原の中浅間山・鼻曲山・浅間隠山が前に見えたり、後に来たりのんびり草を食べる乳牛の群れ、どこまでも続く柵をたどり少し歩きづらい砂利道を、120分で一周、出発地に戻り、タクシーで鬼押し出し園へ万座温泉行のバスの時刻までの時間が少なく、入場は断念外から見学としました。高原バスは、渋滞で50分遅れでの万座バスターミナル行で60分迎えのバスで宿へ早速乳白色のにごり湯の露天風呂に浸かり長湯を楽しみ増した。夕食は山海の幸が盛り沢山で大満足でした。ウイスキーのボトルを取りましたが4分1程度残しました。皆さん歳を重ねて酒量が減り部屋酒もなく、早々就寝しました朝食も種類が多くお腹いっぱい美味しく頂きました。宿のバスで万座バスターミナルへ空吹を見学、高原バスを乗り継いで三年前に宿泊した、小瀬温泉で下車、小瀬林道に入り湯川の清流を眺めながら耳で聞き、色とりどりの紅葉の林の中秋のこぼれ日がキラキラと光っています、野鳥のさえずり、風もソヨソヨ木々の葉を散らしています。歩きやすい林道を2時間程でバス停へ大渋滞であきらめ中軽井沢迄徒歩30分、ところが「しなの鉄道」が災害により臨時ダイヤで本数が少なく、次の列車が80分後しかたなくパニックになりましたが、何とか指定席の有る新幹線にて帰路につきました。昼食抜き



参加者：福間(P35)岸(C37)河野(A40)新田(A46)千代延(E47)鍛冶(M47)

令和元年11月2日～11月3日